



# 院内検査項目リスト

2025年2月12日 第3版

山口大学医学部附属病院  
検査部・輸血部・病理診断科

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

基準範囲の出典記載は、共用基準範囲を（共）、試薬添付文書を（添）、メーカー推奨を（メ）、臨床検査法提要进行を（提）、参考書籍を（書）と記載します。※は臨床判断値。★「所要時間」とは検体到着から結果報告までの時間（輸血検査は緊急対応時の時間、生理機能検査は検査開始から結果報告までの時間）。検体や検査内容によっては、前処理や再検査等により所要時間を超えることがあります。

### 一般検査

項目名称	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★	
尿検査								
尿定性								
色調	比色法	栄研化学	設定なし	なし	添	C1	10分～30分	
混濁			尿試験紙法					(-)
タンパク								
糖								
比重	屈折率測定法		1.005～1.030					
pH	尿試験紙法		4.5～7.5					
ウロビリノーゲン			normal					
ビリルビン			(-)					
ケトン体								
WBC								
亜硝酸								
潜血								
A/C、P/C		normal						
尿蛋白定量	ピロガロールレッド法	富士フィルム和光純薬株式会社	21～120	mg/day	添		40分～70分	
尿沈渣（鏡検法）	鏡検法	武藤化学	赤血球1-4個以下	/HPF	提		30分～当日中	
	画像分析法	東洋紡					15分～30分	
尿沈渣（フローサイトメトリー法）	半導体レーザーFCM法	Sysmex						
ヘモジデリン	ベルリン青法	自家製試薬	陰性	なし	書	C1	45分～当日中	

便検査							
虫卵検査	直接塗沫法	自家製試薬	陰性	なし	提	D2	当日中
	集卵法	EVERGREEN					当日中
	セロファンテープ法	該当なし					該当なし
潜血検査	ラテックス凝集免疫比濁法	栄研化学	100以下	ng/mL	添	D7	1～3回/週 午後から測定
脂肪染色	ズダンⅢ法	自家製試薬	(-)	なし	提	D2	当日中
赤痢アメーバ	鏡検法	自家製試薬 EVERGREEN	(-)				45分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

基準範囲の出典記載は、共用基準範囲を（共）、試薬添付文書を（添）、メーカー推奨を（メ）、臨床検査法提要进行を（提）、参考書籍を（書）と記載します。※は臨床判断値。★「所要時間」とは検体到着から結果報告までの時間（輸血検査は緊急対応時の時間、生理機能検査は検査開始から結果報告までの時間）。検体や検査内容によっては、前処理や再検査等により所要時間を超えることがあります。

#### 一般検査

項目名称	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
髄液検査							
髄液蛋白定量	ピロガロールレッド法	富士フィルム和光純薬株式会社	15~45	mg/dL	書（日本臨床増刊第6版）	A4	20分~40分
髄液糖定量	ヘキソキナーゼ法	積水メディカル株式会社	成人： 45~80	mg/dL	書（日本臨床増刊第6版）		20分~40分
			小児： 60~80				
髄液細胞数	Fucks-Rosenthal計算盤法	武藤化学	成人： 5以下	個/μL	書（髄液検査技術教本）		15分~30分
	または半導体レーザFCM法	Sysmex	新生児： 20以下 乳児： 10以下				15分~30分
髄液LD	生化学項目測定法参照	関東化学株式会社	25以下	U/L	書（髄液検査法）		20分~40分
髄液CK	生化学項目測定法参照	関東化学株式会社	6以下	U/L	書（髄液検査法）		20分~40分

穿刺液検査							
蛋白、糖、LD、CK	生化学項目測定法参照	生化学項目測定法参照	設定なし	なし	該当なし	A4	20分~40分
細胞数	半導体レーザFCM法	Sysmex	設定なし	個/μL	該当なし		15分~30分
	または計算盤法	武藤化学					15分~30分

関節液検査							
結晶	鏡検法	該当なし	陰性	なし	書（一般検査技術教本）	A4とB1	20分~60分
pH	試験紙法	アドバンテック東洋	7.30~ 7.43				15分~30分
細胞数	半導体レーザFCM法	Sysmex	13~180	個/μL			15分~30分
	または計算盤法	関東化学			15分~30分		

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

## 血液検査

項目名称	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★		
<b>&lt;血球計数&gt;</b>									
白血球数	シーフロー-DC検出法、 FCM法、 SLS-ヘモグロビン法	Sysmex	3300~8600	10 <sup>6</sup> /L	共	B1	5分~60分		
赤血球数			男性： 435~555 女性： 386~492	10 <sup>10</sup> /L					
Hb			男性： 13.7~16.8 女性： 11.6~14.8	g/dL					
Ht			男性： 40.7~50.1 女性： 35.1~44.4	%					
血小板数			15.8~34.8	10 <sup>10</sup> /L					
MCV			83.6~98.2	fL					
MCH			27.5~33.2	pg					
MCHC			31.7~35.3	%					
網赤血球			FCM法	0.5~2.5				%	提
<b>&lt;白血球機械分類&gt;</b>									
好中球	シーフロー-DC検出法、 FCM法、 SLS-ヘモグロビン法	Sysmex	38.5~80.5	%	書	B1	5分~60分		
好酸球			0.0~8.5	%					
好塩基球			0.0~2.5	%					
リンパ球			16.5~49.5	%					
単球			2.0~10.0	%					
<b>&lt;白血球分類&gt;</b>									
好中球桿状核球	鏡検法 (MG染色)	メイグリンワルド 液:武藤化学、 ギムザ液:武藤 化学	0.5~6.5	%	書	B1	60分~180 分		
好中球分葉核球			38.0~74.0						
好酸球			0.0~8.5						
好塩基球			0.0~2.5						
リンパ球			16.5~49.5						
単球			2.0~10.0						
<b>&lt;原虫検査&gt;</b>									
マラリア原虫	鏡検法 (MG染色)	メイグリンワルド 液:武藤化学、 ギムザ液:武藤 化学	設定なし	%	該当なし	B1	1日 (当日中)		

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

血液検査

項目名称	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
<b>&lt;骨髓検査&gt;</b>							
Proerythroblast Basophilic Erythroblast Polychromatic Erythroblast Orthochromatic Erythroblast Myeloblast Progranulocyte N.Myelocyte N.Metamyelocyte N.Band N.Segmented Eosinophil Basophil Lymphocyte Plasmocyte Histiocyte Monocyte	鏡検法 (MG染色)	メイグリンワルド液:武藤化学、 ギムザ液:武藤化学	0.0~1.0 1.0~4.0 10.0~25.0 2.0~8.0 0.0~1.5 1.0~5.0 3.0~15.0 5.0~15.0 15.0~35.0 10.0~30.0 0.0~3.0 0.0~2.0 5.0~15.0 0.0~1.5 0.0~2.0 0.0~4.0	%	検査部データ	(塗抹標本)	当日~翌日
好中球アルカリホスファターゼ染色	朝長法 (アゾ色素法)	武藤化学	NAPスコア	なし	書	B1	当日~翌日
			男性: 169.5~335.0				
			女性: 188.5~367.0				
エステラーゼ染色	αNB法 (α-ナフチルブチレート) NASDCA法 (クロロアセテートエステラーゼ) NaF抑制試験	武藤化学	設定なし	なし	該当なし	(塗抹標本)	当日~翌日
PAS 染色	過ヨウ素酸による酸化反応 +Schiff反応	武藤化学	設定なし	なし	該当なし	(塗抹標本)	当日~翌日
ペルオキシダーゼ染色	FDA法	武藤化学	設定なし	なし	該当なし	(塗抹標本)	当日~翌日
<b>鉄染色</b>							
sideroblast	ベルリン青法	自家製試薬	30~60	%	書	(塗抹標本)	当日~翌日

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

### 血液検査

項目名称	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
<リンパ球亜分画>							
CD3	フローサイトメトリー	バックマン・コールター	58~84	%	書	B1	当日~翌日
CD4			25~56				
CD8			17~44				
CD19			5~24				
CD56			10~38				
CD4/8			0.6~2.9				
造血器腫瘍解析・リンパ腫解析	フローサイトメトリー	バックマン・コールター	設定なし	%	該当なし	B1または専用容器	当日~翌日
CD34陽性造血幹細胞数	フローサイトメトリー	バックマン・コールター	設定なし	%, 個/μL	該当なし	B1	当日~翌日
赤血球表面抗原	フローサイトメトリー	バックマン・コールター	設定なし	%	該当なし	B1	当日~翌日

### <凝固検査、その他>

出血時間	Duke法 または Ivy法	なし	Duke : 1~3 Ivy : 1~6	分	書(血液マニユアル)		60分
活性化部分トロンボプラスチン時間 (APTT)	凝固時間測定法	Sysmex	24.0~34.0	秒	添	B2	30分~90分
プロトロンビン時間 (PT)	凝固時間測定法	Sysmex	9.6~13.1 70~130	秒 %	添 添		
フィブリノーゲン (FIB)	凝固時間測定法 (トロンビン時間法)	Sysmex	200~400	mg/dL	提		
D.Dダイマー	ラテックス免疫比濁法	積水メディカル	1.0以下	mg/L	添		
アンチトロンビン (ATⅢ)	発色性合成基質法	Sysmex	80~130	%	添		
トロンビン・アンチトロンビンⅢ複合体 (TAT)	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	Sysmex	4.0未満	ng/mL	添		
α2プラスミンインヒビター・プラスミン複合体 (PIC)	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	Sysmex	0.8未満	μg/mL	添	当日~翌日	
クロスミキシング試験	凝固時間測定法	Sysmex	設定なし	なし	該当なし		当日~翌日
血小板凝集能 (機能評価)	透過光法	Sysmex	設定なし	なし	該当なし	A4	4時間
血小板凝集能 (薬効評価)	透過光法	Sysmex	設定なし	なし	該当なし	A4	
血沈	レート法	株式会社常光	男性 : 2~10 女性 : 3~15	mm	提	B4	40分~60分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

生化学検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
総蛋白 (TP)	ビュレット法	株式会社カイノス	6.6~8.1	g/dL	共	E7、A7	40分~60分
アルブミン (Alb)	ブロムクレゾールパープル (BCP) 改良法	株式会社カイノス	4.1~5.1	g/dL	共	E7、A7	40分~60分
アルブミン (Alb) [部分尿]	ラテックス比濁法	ニットーボ-メディカル株式会社	30未満	mg/g・CRE	添	C1	30分~50分
アルブミン (Alb) [蓄尿]			30未満	mg/day		A4	
アルブミン (Alb) [髄液]			設定なし	mg/L	該当なし	A4	
A/G比	該当なし	該当なし	1.32~2.23	なし	共	E7、A7	40分~60分
蛋白分画 (血清蛋白電気泳動)	セルロース・アセテート膜電気泳動法	株式会社常光	Alb 60.0~70.0	%	書 (medicina)	E7、A7	1日~2日
			α1 2.0~3.0				
			α2 5.0~10.0				
			β 7.0~10.0				
			γ 10.0~20.0				
クレアチンキナーゼ (CK)	JSCC標準化対応法	関東化学株式会社	男性: 59~248	U/L	共	E7、A7	40分~60分
			女性: 41~153				
CK-MB	JSCC標準化対応法 (免疫阻害法)	富士フィルム和光純薬株式会社	25.0以下	U/L	提	E7、A7	40分~60分
AST (GOT) (アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ)	JSCC標準化対応法	関東化学株式会社	13~30	U/L	共	E7、A7	40分~60分
ALT (GPT) (アラニンアミノトランスフェラーゼ)	JSCC標準化対応法	関東化学株式会社	男性: 10~42	U/L	共	E7、A7	40分~60分
			女性: 7~23				
LD (IFCC)	IFCC法	関東化学株式会社	124~222	U/L	共	E7、A7	40分~60分
ALP (IFCC)	IFCC法	関東化学株式会社	38~113 (21歳以上)	U/L	共	E7、A7	40分~60分
			21歳未満は 年齢別に設定		小児の臨床検査基準値ポケットガイド 第2版		
γ-GTP (γ-グルタミルトランスフェラーゼ)	JSCC標準化対応法	関東化学株式会社	男性: 13~64	U/L	共	E7、A7	40分~60分
			女性: 9~32				

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

生化学検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
コリンエステラーゼ (ChE)	JSCC標準化対応法	関東化学株式会社	男性： 240~486 女性： 201~421	U/L	共	E7、A7	40分~60分
アミラーゼ (AMY)	JSCC標準化対応法	関東化学株式会社	44~132	U/L	共	E7、A7	40分~60分
アミラーゼ (AMY) [部分尿]			74~826				
アミラーゼ (AMY) [部分尿] CRE補正值			0.9~3.39	U/mg・ CRE	該当なし	A4	30分~50分
アミラーゼ (AMY) [蓄尿]			設定なし	U/day			
膵アミラーゼ (P-AMY)	免疫阻害法	関東化学株式会社	18~57	U/L	添	E7、A7	40分~60分
リパーゼ (LIP)	DGGMR (合成基質) レート法	株式会社 シノテスト	13~55	U/L	添	E7、A7	40分~60分
NAG	4HP-NAG基質法	富士フィルム和光 純薬株式会社	0.7~11.2	IU/L	添	C1	30分~50分
マトリックスメタロプロテイナーゼ3 (MMP3)	ラテックス比濁法	積水メディカル 株式会社	男性： 36.9~121 女性： 17.3~59.7	ng/mL	添	E7、A7	40分~60分
クレアチニン (CRE)	酵素法	富士フィルム和光 純薬株式会社	男性： 0.65~1.07 女性： 0.46~0.79	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
クレアチニン (CRE) [部分尿]			設定なし	mg/dL	該当なし	C1	30分~50分
クレアチニン (CRE) [蓄尿]			設定なし	mg/day	該当なし	A4	
尿酸 (UA)	ウリカーゼPOD法	キャノンメディカルダ イアグノスティックス 株式会社	男性： 3.7~7.8 女性： 2.6~5.5	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
尿酸 (UA) [部分尿]	アンモニア除去法	富士フィルム和光 純薬株式会社	8~20	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
尿素窒素 (UN)			設定なし	mg/dL	該当なし	C1	30分~50分
尿素窒素 (UN) [部分尿]			設定なし	mg/day	該当なし	A4	
尿素窒素 (UN) [蓄尿]			設定なし	mg/day	該当なし	A4	
アンモニア (NH3)	酵素法	ニッポーメディカ ル株式会社	12~39	μmol/L	提	A8	30分~50分
グルコース (Glu)	ヘキソキナーゼ法	積水メディカル 株式会社	73~109	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
グルコース (Glu) (NaF)	GOD電極法	株式会社 エイアンドティー				B5	20分~40分
ヘモグロビンA1c (HbA1c)	HPLC法	東ソー株式会社	4.9~6.0	% (NGSP)	共	B5	20分~40分
グリコアルブミン (GA)	酵素法	積水メディカル 株式会社	11~16	%	添	E7、A7	40分~60分
乳酸 (Lac)	酵素法	ニッポーメディカ ル株式会社	0.44~1.78	mmol/L	添	A8	30分~50分



文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

生化学検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
ピルビン酸 (PA)	酵素法 (ピルビン酸オキシダーゼ・POD法)	キャノンメディカルダイアグノスティクス株式会社	33.9~101.7	μmol/L	添	A8	30分~50分
トリグリセリド (TG)	酵素比色法	キャノンメディカルダイアグノスティクス株式会社	男性: 40~234 女性: 30~117	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
総コレステロール (TC)	COD-POD法	キャノンメディカルダイアグノスティクス株式会社	142~248	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
HDL-コレステロール (HDL-C)	阻害法	キャノンメディカルダイアグノスティクス株式会社	男性: 38~90 女性: 48~103	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
LDL-コレステロール (LDL-C)	直接法	キャノンメディカルダイアグノスティクス株式会社	65~163	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
ナトリウム (Na)	希釈方式イオン選択電極法	日本電子株式会社	138~145	mmol/L	共	E7、A7	40分~90分
ナトリウム (Na) [部分尿]	希釈方式イオン選択電極法	日本電子株式会社	設定なし	mmol/L	該当なし	C1	30分~50分
ナトリウム (Na) [蓄尿]				mmol/day		A4	
カリウム (K)	希釈方式イオン選択電極法	日本電子株式会社	3.6~4.8	mmol/L	共	E7、A7	40分~60分
カリウム (K) [部分尿]	希釈方式イオン選択電極法	日本電子株式会社	設定なし	mmol/L	該当なし	C1	30分~50分
カリウム (K) [蓄尿]				mmol/day		A4	
クロール (Cl)	希釈方式イオン選択電極法	日本電子株式会社	101~108	mmol/L	共	E7、A7	40分~60分
クロール (Cl) [部分尿]	希釈方式イオン選択電極法	日本電子株式会社	設定なし	mmol/L	該当なし	C1	30分~50分
マグネシウム (Mg)	酵素法	富士フィルム和光純薬株式会社	1.8~2.4	mg/dL	添	E7、A7	40分~60分
マグネシウム (Mg) [部分尿]			設定なし	mg/dL	該当なし	C1	30分~50分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

## 生化学検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
カルシウム (Ca)	酵素法	東洋紡株式会社	8.8~10.1	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
カルシウム (Ca) [部分尿]			設定なし	mg/dL	該当なし	C1	30分~50分
イオン化カルシウム	イオン選択電極法	ラジオメーター株式会社	1.19~1.30	mmol/L	書 (文献)	C5	約5分
無機リン (IP)	酵素法	キャノンメディカルダイアグノスティクス株式会社	2.7~4.6 (21歳以上)	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
無機リン (IP) [部分尿]			21歳未満は年齢別に設定		小児の臨床検査基準値ポケットガイド 第2版		
無機リン (IP) [蓄尿]			設定なし	mg/dL	該当なし	C1	30分~50分
浸透圧	氷点降下法	アークレイ株式会社	275~290	mOsm/ KgH2O	提	E7、A7	40分~60分
浸透圧[部分尿]			50~1300			C1	
血液ガス							
動脈血pH	電極法	ラジオメーター株式会社	7.350~ 7.450	なし	提	C5	約5分
動脈血pCO <sub>2</sub>			35.0~45.0	mmHg			
動脈血pO <sub>2</sub>	計算値	ラジオメーター株式会社	80~100	mmHg	提	C5	約5分
HCO <sub>3</sub> <sup>-</sup>			22.0~ 26.0	mmol/L			
TCO <sub>2</sub>			設定なし	mmol/L			
BE			-2.0~2.0	mmol/L			
鉄 (Fe)	ニトロPSAP法	株式会社シノテスト	40~188	µg/dL	共	E7、A7	40分~60分
不飽和鉄結合能 (UIBC)	ニトロPSAP法	株式会社シノテスト	男性： 111~255 女性： 137~325	µg/dL	書 (日本臨床検査自動化学会誌)	E7、A7	40分~60分
亜鉛 (Zn)	直接法	株式会社シノテスト	80~130	µg/dL	書 (日本微量元素学会健常値範囲)	E7、A7	40分~60分
亜鉛 (Zn) [部分尿]			設定なし	µg/dL	該当なし	C1	30分~50分
総ビリルビン (TB)	酵素法	株式会社LSIメディアエンス	0.4~1.5	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
直接ビリルビン (DB)	酵素法	株式会社LSIメディアエンス	0.0~0.4	mg/dL	添書 (臨床医)	E7、A7	40分~60分
カルバマゼピン	ラテックス免疫凝集阻害法	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	設定なし	µg/mL	該当なし	A2	40分~60分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

## 生化学検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
フェノバルビタール	ラテックス免疫凝集阻害法	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	設定なし	µg/mL	該当なし	A2	40分~60分
フェニトイン	ラテックス免疫凝集阻害法	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	設定なし	µg/mL	該当なし	A2	40分~60分
バルプロ酸ナトリウム	ラテックス免疫凝集阻害法	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	設定なし	µg/mL	該当なし	A2	60分~100分
リチウム	比色法	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	設定なし	mmol/L	該当なし	A2	40分~60分
バンコマイシン	EIA法ラテックス免疫凝集阻害法	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	設定なし	µg/mL	該当なし	A2	40分~60分
メトトレキサート	CLIA法	アボットジャパン合同会社	設定なし	µmol/L	該当なし	A2	60分~120分
シクロスポリン	ACMIA法	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	設定なし	ng/mL	該当なし	B1	30分~50分
タクロリムス	ACMIA法	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	設定なし	ng/mL	該当なし	B1	30分~50分
ICG負荷試験 (停滞率)	分光光度法	該当なし	設定なし	%	該当なし	A2	30分~60分
24時間クレアチンクリアランス CRC	(クレアチニン参照)	(クレアチニン参照)	設定なし	ml/min	該当なし	A4	40分~60分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

ALP、無機リンの21歳未満の基準範囲

年齢	ALP		無機リン
	男性	女性	男女とも
0ヶ月（生後15日～1ヶ月未満）	186～564	186～564	5.0～7.7
生後1ヶ月	179～567	179～567	4.8～7.5
生後2ヶ月	172～571	172～571	4.6～7.3
生後3ヶ月	168～567	168～567	4.5～7.1
生後4ヶ月	161～562	161～562	4.4～7.0
生後5ヶ月	154～560	154～560	4.3～6.8
生後6ヶ月	147～553	147～553	4.2～6.7
生後7ヶ月	144～546	144～546	4.1～6.6
生後8ヶ月	140～543	140～543	4.0～6.6
生後9ヶ月	138～532	138～532	4.0～6.5
生後10ヶ月	137～522	137～522	3.9～6.4
生後11ヶ月	136～508	136～508	3.9～6.4
1歳	138～469	138～451	3.9～6.2
2歳	144～438	144～403	3.8～6.0
3歳	147～420	147～396	3.8～5.9
4歳	151～420	151～403	3.9～5.8
5歳	151～420	158～420	3.9～5.8
6歳	154～431	161～438	3.9～5.8
7歳	158～438	165～455	3.9～5.8
8歳	158～455	165～473	3.9～5.8
9歳	161～490	168～490	3.8～5.8
10歳	161～508	165～508	3.8～5.8
11歳	165～525	140～508	3.7～5.8
12歳	159～525	105～483	3.6～5.8
13歳	140～508	77～438	3.5～5.8
14歳	123～473	63～392	3.3～5.7
15歳	95～420	54～315	3.2～5.5
16歳	77～368	46～256	3.1～5.3
17歳	70～298	42～200	2.9～5.1
18歳	60～231	42～151	2.8～4.9
19歳	56～175	42～130	2.8～4.8
20歳	53～144	42～119	2.8～4.7

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

※ 臨床判断値  
免疫検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
GH	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	2.10以下	ng/mL	添	E7、A7	50分~70分
プロラクチン (PRL)	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	男性： 3.30~16.20	ng/mL	添	E7、A7	50分~70分
			女性： 4.40~20.60			E7、A7	
副腎皮質刺激ホルモン (ACTH)	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	8.7~61.5	pg/mL	添	E8	50分~70分
黄体形成ホルモン (LH) (性周期における基準値は電子カルテでは表示されない)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	男性： 0.10~8.70	mIU/mL	添	E7、A7	50分~70分
			女性：卵胞期 1.20~13.30				
			排卵期 1.30~55.70				
			黄体期 0.50~16.50				
			閉経 13.30~61.60				
卵胞刺激ホルモン (FSH) (性周期における基準値は電子カルテでは表示されない)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	男性： 13.80以下	mIU/mL	添	E7、A7	50分~70分
			女性：卵胞期 2.20~11.50				
			排卵期： 2.10~18.60				
			黄体期 1.10~10.60				
			閉経 10.50~142.80				
甲状腺刺激ホルモン (TSH)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	0.61~4.23	mIU/L	共	E7、A7	50分~70分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

※ 臨床判断値  
免疫検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
遊離トリヨードサイロニン (FT3)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	2.3~4.2	pg/mL	添	E7、A7	50分~70分
遊離サイロキシン (FT4)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	0.9~1.7	ng/dL	添	E7、A7	50分~70分
サイログロブリン	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	3.68~64.15	ng/mL	添	E7、A7	60分~100分
PTHインタクト (PTH-I)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	18.5~88.0	pg/mL	添	A2	50分~70分
コルチゾール	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	4.4~21.1	μg/dL	添	E7、A7	50分~70分
エストラジオール (E2) (性周期における基準値は電子カルテでは表示されない)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	男性： 39.8以下	pg/mL	添	E7、A7	50分~70分
			女性： 卵胞期-12~-4 日： 19.5~144.2				
			排卵期-3~+2 日： 63.9~356.7				
			黄体期+4~+12 日： 55.8~214.2				
			閉経 (未治療)： 32.2以下				

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

※ 臨床判断値

免疫検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
プロゲステロン (性周期における基準値は電子カルテでは表示されない)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	男性： 0.28~1.22	ng/mL	添	E7、A7	50分~70分
			女性： 卵胞期 1.40以下				
			黄体期 3.34~25.56				
			黄体中期 4.44~28.03				
			閉経 0.73以下				
			妊娠第一期： 11.22~90.00				
			妊娠第二期： 25.55~89.40				
			妊娠第三期： 48.40~422.50				

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

※ 臨床判断値  
免疫検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
テストステロン	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社	男性 50歳未満： 197.44~669.58	ng/dL	添	E7、A7	50分~70分
			50歳以上： 187.72~684.19				
			女性 50歳未満： 8.38~35.01				
			50歳以上： 35.92以下				
ヒト絨毛性ゴナドトロピン (hCG) (性周期における基準値は電子カルテでは表示されない)	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	男性： 0.5未満	mIU/mL	添	E7、A7	50分~70分
			女性： 0.5未満				
			妊娠4~7週： 2150~167000				
			妊娠8~11週： 25600~180000				
			妊娠12~20週： 7310~136000				
妊娠21~40週： 1170~143000							



文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

※ 臨床判断値

免疫検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
ヒト絨毛性ゴナドトロピン (hCG) [部分尿] (性周期における基準値は電子カルテでは表示されない)	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	2.5未満	mIU/mL	添	C1	50分~70分
			妊娠6週未満: 10~ 33400				
			妊娠6~11週: 11700~ 326000				
			妊娠12~20 週: 1100~ 81100				
			妊娠21~40 週: 927~ 46200				
インスリン	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	1.0~16.0	μU/mL	添	E7、A7	50分~70分
C-ペプチド	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	0.5~2.0	ng/mL	書(最新臨床 検査項目辞 典)	E7、A7	50分~70分
C-ペプチド[アルカリ性蓄尿]			48.4~101.0	μg/day	書(臨床検査 ガイド)	A4	40分~70分
ヒト脳性Na利尿ポリペプチド (BNP)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	シーメンスヘルスケ ア・ダイアグノスティク ス株式会社	18.4以下	pg/mL	添	B7	40分~60分
ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前 駆体N端フラグメント (NT- ProBNP)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	シーメンスヘルスケ ア・ダイアグノスティク ス株式会社	125以下※ (心不全除外対 象のカットオフ値)	pg/mL	書(日本臨 床)	E7、A7	50分~70分
IgG	免疫比濁法	ニッポーメディカ ル 株式会社	861.0~1747.0	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
IgG[蓄尿]	免疫比濁法	ニッポーメディカ ル株式会社	設定なし	mg/day	該当なし	A4	30分~70分
IgG[髄液]			1.63~3.15	mg/dL	添		
IgA	免疫比濁法	ニッポーメディカ ル 株式会社	93.0~393.0	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
IgM	免疫比濁法	ニッポーメディカ ル 株式会社	男性: 33.0~183.0	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
			女性: 50.0~269.0			E7、A7	

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

※ 臨床判断値

免疫検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
IgGインデックス	Alb、IgG、IgG[髄液]、Alb[髄液]の項目参照	Alb、IgG、IgG[髄液]、Alb[髄液]の項目参照	設定なし	なし	該当なし	Alb、IgG、IgG[髄液]、Alb[髄液]の項目参照	40分~60分
IgE	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	256以下	IU/mL	添	E7、A7	50分~70分
特異的IgE (シングルアレルゲン) 項目：ブタクサ、ハンノキ (属)、シラカンバ (属)、スギ、ヒノキ、ヤケヒョウヒダニ、コナヒョウヒダニ、アスペルギルス、カンジダ、ネコ皮膚、イヌ皮膚、ハウスダスト 1、卵白、卵黄、オボムコイド、牛乳、カゼイン、小麦、ω5 グリアジン、大豆、Gly m 4、蛾、カビ 6 種混合、雑草 5 種混合、イネ科 5 種混合、動物上皮 5 種混合	蛍光酵素免疫測定法 (FEIA法)	サーモフィッシャーダイアグノスティクス株式会社	0	クラス	添	E7、A7	1日~3日
			0.35未満	UA/mL			
M蛋白同定	免疫固定法	ヘレナ研究所	検出せず	なし	該当なし	E7、A7	1日~2日
M蛋白同定[部分尿]						C1	1日~2日
補体価 (CH50)	リボソーム免疫測定法	富士フィルム和光純薬株式会社	31.6~57.6	U/mL	添	A2	40分~60分
C3	免疫比濁法	ニッポーメディカル株式会社	73.0~138.0	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
C4	免疫比濁法	ニッポーメディカル株式会社	11.0~31.0	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
プレアルブミン	免疫比濁法	ニッポーメディカル株式会社	22.0~40.0	mg/dL	添	E7、A7	40分~60分
トランスフェリン (Tf)	免疫比濁法	ニッポーメディカル株式会社	男性： 190.0~300.0 女性： 200.0~340.0	mg/dL	書 (臨床病理)	E7、A7 E7、A7	40分~60分
β2 マイクログロブリン (BMG)	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	0.9~1.8	mg/L	添	E7、A7	50分~70分
β2 マイクログロブリン (BMG) [部分尿]			0.02~0.22			C1	40分~70分
CRP (C反応性蛋白)	ラテックス免疫比濁法	ニッポーメディカル株式会社	0.00~0.14	mg/dL	共	E7、A7	40分~60分
ロイシンリッチα2グリオプロテイン (LRG)	ラテックス免疫比濁法	積水メディカル株式会社	16.0未満※ (炎症性腸疾患活動期の判定補助)	μg/mL	添	E7、A7	40分~60分
トロポニン I (TnI)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アポットジャパン合同会社	0.026未満	ng/mL	添	E7、A7	40分~60分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

※ 臨床判断値  
免疫検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
フェリチン	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	男性： 6.2~282.6	ng/mL	添	E7、A7	50分~70分
			女性： 4.3~199.1				
KL-6	ラテックス凝集比濁法	積水メディカル株式会社	500未満※ (間質性肺炎の カットオフ値)	U/mL	添	E7、A7	40分~60分
プロカルシトニン (PCT)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	0.05以下	ng/mL	添	E7、A7	70分~90分
L-FABP (クレアチニン補正值)	ラテックス免疫比濁法	積水メディカル株式会社	8.4以下	µg/gCre	添	C1	40分~60分
CEA	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	6.0以下※	ng/mL	×	E7、A7	50分~70分
αフェトプロテイン (AFP)	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	10.0以下※	ng/mL	提	E7、A7	50分~70分
αフェトプロテインレクチン分画 (AFP-L3%)	LBA法	富士フィルム和光純薬株式会社	10.0未満※	%	添	E7、A7	40分~70分
CA-125	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	35以下※	U/mL	添	E7、A7	50分~70分
CA15-3	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	6.0~23.4※	U/mL	×	E7、A7	50分~70分
CA19-9	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	37.0以下※	U/mL	提	E7、A7	60分~100分
SCC	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	1.5以下※	ng/mL	添	E7、A7	70分~90分
前立腺特異抗原 (PSA)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	4.00以下※	ng/mL	提	E7、A7	70分~90分
シフラ	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	2.08以下※	ng/mL	添	E7、A7	70分~90分
PIVKA-II	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	40.0以下※	AU/L	提	E7、A7	50分~70分
ProGRP	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	81.0未満※	pg/mL	添	B7	70分~90分
RPR	ラテックス凝集法	デンカ株式会社	1.0未満	R.U.	添	E7、A7	40分~60分
抗TP抗体	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	1.00未満※	S/CO	添	E7、A7	70分~90分
寒冷凝集反応	赤血球凝集反応	該当なし	64以下	倍	提	A2,B1	1日~3日
HBs抗原 (HBsAg)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	0.05未満	IU/mL	添	E7、A7	70分~90分
HBs抗体 (HBsAb)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	2.00未満※	mIU/mL	添	E7、A7	70分~90分
HBc抗体 (HBcAb)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	1.00未満※	S/CO	添	E7、A7	70分~90分
HBe抗原 (HBeAg)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	1.000未満※	S/CO	添	E7、A7	70分~90分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

※ 臨床判断値  
免疫検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
HBe抗体 (HBeAb)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	1.01以上※	S/CO	添	E7、A7	70分~90分
HBV-DNA	リアルタイム定量PCR法	ロシュ・ダイアグノス ティックス 株式会社	検出せず	LogIU/ mL	添	A3	1日~2日
CMV-IgG	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	6.0未満※	AU/mL	添	E7、A7	80分~100分
CMV-IgM	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	0.85未満※	S/CO	添	E7、A7	80分~100分
HCV抗体	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	1.00未満※	S/CO	添	E7、A7	70分~90分
HCV-RNA	リアルタイム定量PCR法	ロシュ・ダイアグノス ティックス 株式会社	検出せず	LogIU/ mL	添	A6	1日~4日
HTLV-1	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	1.00未満※	S/CO	添	E7、A7	80分~100分
HIV抗原・抗体	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	1.00未満※	S/CO	添	E7、A7	70分~90分
SARS-CoV-2核酸 (RT-PCR法)	RT-PCR法	株式会社 島津製作所	陰性	なし	添	D2、 専用スワブ	90分
SARS-CoV-2核酸 (SmartGene)	RT-PCR法	株式会社 ミズホメディー	陰性	なし	添	D2、 専用スワブ	90分
SARS-CoV-2抗原定量	化学発光酵素免疫測定法 (CLEIA法)	東ソー株式会社	1.0未満	pg/mL	添	専用スワブ	60分
抗核抗体(蛍光抗体法)半定量	蛍光抗体間接法 (IF法)	MBL株式会社	40未満	倍	提	E7、A7	1日~3日
抗ssDNA 抗体	ELISA法	MBL株式会社	25未満	AU/mL	添	E7、A7	1日~5日
抗dsDNA 抗体	ELISA法	MBL株式会社	12未満	IU/mL	添	E7、A7	1日~5日
リウマチ因子・リウマトイド (RA)	ラテックス比濁法	栄研化学株式会社	15.0以下※	IU/mL	添	E7、A7	40分~60分
抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体 (TPOAb)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	5.6未満	IU/mL	添	E7、A7	80分~100分
抗サイログロブリン抗体 (TgAb)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	4.1未満	IU/mL	添	E7、A7	70分~90分
TSHレセプター抗体 (TRAb)	化学発光免疫測定法 (CLIA法)	アボットジャパン 合同会社	3.1未満※ (バセドウ病の鑑別診断)	IU/L	添	E7、A7	70分~90分
可溶性IL-2R	ラテックス比濁法	積水メディカル 株式会社	122~496	U/mL	添	E7、A7	40分~60分
ヘリコクター・ピロリ核酸及びクワリスロマイシン耐性遺伝子検出	核酸増幅法	株式会社 ミズホメディー	陰性	なし	添	専用容器	60分
角膜ジストロフィー遺伝子検査	サンガーシーケンス法	該当なし	変異なし	なし	該当なし	B8	1週間~3週間
眼感染症PCR検査	リアルタイムPCR法	株式会社 島津製作所	陰性	なし	添	専用容器	90分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

※ 臨床判断値

免疫検査

項目名称 (略称)	測定方法	試薬メーカー	基準範囲	単位	基準範囲出典	容器	所要時間★
AmoyDx肺癌マルチ遺伝子PCR パネル	リアルタイムPCR法	株式会社 理研ジェネシス	検出せず	なし	添	FFPE	1週間～2週間

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

### 輸血検査

★輸血検査の所要時間は緊急対応時の時間です。

項目名称	測定方法	容器	所要時間★
血液型(ABO・RhD型)	カラム凝集法、試験管法	B8	20分
赤血球不規則抗体検査	カラム凝集法	B8	40分
直接抗グロブリン試験 (直接クームス)	試験管法	B1	15分
間接抗グロブリン試験 (間接クームス)	カラム凝集法	A2	40分
血小板抗体	混合受身凝集法	A2	2日
抗A抗体価・抗B抗体価	カラム凝集法	A2	60分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

## 微生物検査

項目名称	備考	容器番号	検査材料	所要時間★
一般細菌検査	塗抹顕微鏡検査は受付当日中に結果を報告します。 培養・同定検査は質量分析装置を利用することで1～7日後に結果報告が可能です。  以下の場合、担当医に電話連絡します。 ・血液・髄液検体から菌を検出した場合 ・感染対策が必要な場合 ・感染症法で届け出が必要な場合	各種専用容器	喀痰 咽頭粘液、鼻汁 尿 糞便 穿刺液（血液、髄液を除く） 血液 髄液 胆汁 膿・分泌物 血管内留置カテーテル	塗抹顕微鏡検査は、当日中に報告  細菌の培養時間は様々ですが、菌名は2日～7日間、薬剤感受性は3日～10日間要します。
抗酸菌検査	①塗抹顕微鏡検査は受付当日中に結果を報告します。 ②陰性報告には8週間を要します。 ③以下の場合、担当医に連絡します。 ・抗酸菌染色で陽性になった場合 ・結核菌を検出した場合			
薬剤感受性検査	カテゴリー（S,I,R）はCLSIの基準に基づいて表示しています。 カテゴリー設定がない場合はMICのみ報告します。			

項目名称	測定方法	基準範囲	単位	基準範囲出典	
クラミジアトラコマトリス抗原検査	イムノクロマト法	陰性		添	15分
クロストリジウム・ディフィシル毒素検査	イムノクロマト法	GDH抗原 (-) CD毒素 (-)		添	20分
エンドキシン定量	比濁時間分析法	<5	pg/mL	添	120分
(1→3)β-D-グルカン定量	発色合成基質法	<11	pg/mL	添	40分
インフルエンザウイルスA,B抗原	イムノクロマト法	陰性		添	10分
ペロ毒素定性検査	イムノクロマト法	陰性		添	60分
アカントアメーバ	培養法	陰性			60分
尿中肺炎球菌莢膜抗原	イムノクロマト法	陰性		添	15分
尿中レジオネラニューモフィラ抗原	イムノクロマト法	陰性		添	15分
ノロウイルス抗原検査	イムノクロマト法	陰性		添	15分
FilmArray呼吸器パネル／髄膜炎・脳炎パネル	マルチプレックスPCR法	陰性		添	45分/90分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

病理検査

	材料	採取・提出方法	所要時間★
細胞診断	喀痰	滅菌容器で提出する。	7日～10日
	気管支擦過・気管支洗浄液 気管支肺胞洗浄液 経気管支的リンパ節穿刺	・固定液（サイトリッチ赤）で固定する。 ・生食に入った検体は速やかに提出。 ※遺伝子検査を考慮される場合 ①固定液（サイトリッチ赤）で固定した検体（細胞診検査用）と②生食で洗浄した検体（凍結保存・遺伝子検査用）の2本を滅菌スプレットに分けて提出する。 凍結保存用検体には、汎用ラベルに『凍結保存』と記載する。 気管支擦過と気管支洗浄液どちらも提出する場合は、気管支擦過材料を2本に分けて提出する。	7日～10日
	胆汁・十二指腸液・膵液 膵臓穿刺・胆管擦過	採取後、速やかに等量以上の固定液（サイトリッチ赤）を入れて混和する。または、固定液（サイトリッチ赤）の入った容器にブラシ等を入れて洗う。	7日～10日
	膀胱洗浄液・分腎尿	・採取後、速やかにシリンジまたはスプレットで提出する。 ・細胞変性が非常に早いため、採取後出来るだけ早く提出する。	7日～10日
	自然尿・代用膀胱尿	30 mL～50 mLを尿カップに入れて提出する。 (少量でも、できる範囲で検査を実施)	7日～10日
	体腔液（胸水、腹水、心嚢液）	・遺伝子検査への提出がない場合は、抗凝固剤入り容器（抗凝固剤で湿らせたシリンジ）に検体を採取し、直ちに転倒混和を行う。 ・少量でも、できる範囲で検査を実施 ※悪性中皮腫等の疑いでセルブロック作製を依頼する場合 臨床情報に『セルブロックを作製して下さい』と記載する。 検体量：セルブロック作製のため、出来るだけ多くの量を提出して下さい。  ※遺伝子検査を考慮する場合 ①臨床情報に『セルブロックを作製して下さい』と記載する。 ②ヘパリンはPCR反応を阻害させるため、EDTAまたはクエン酸を使用するか、抗凝固剤を使用せずに提出する。 検体量：セルブロック作製のため、出来るだけ多くの量を提出して下さい。 血性が強い場合、 (i) ヘパリンを加えた検体（細胞診検査用） (ii) ヘパリン無しの検体（遺伝子検査セルブロック作製用） の2本に分けて提出する。検体にはヘパリンの有無を記載して下さい。	7日～10日
細胞診断	腹腔・胸腔洗浄液	・抗凝固剤入り容器（抗凝固剤で湿らせたシリンジ）に検体を採取、直ちに転倒混和を行う。 ・細胞変性が非常に早いため、採取後は速やかに提出する。	7日～10日
	嚢胞内容液・陰嚢液・関節液	採取後、速やかに提出する。（シリンジ等）	7日～10日



文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

## 病理検査

	材料	採取・提出方法	所要時間★
細胞診断	乳腺・甲状腺・リンパ節・唾液腺等の穿刺	<p>・シリンジのまま提出する場合 速やかに提出する。 (検体が複数本ある場合は同一部位か別部位か伝える)</p> <p>・診療科で塗抹する場合 湿固定標本は乾燥させないよう塗抹後速やかに(1~2秒以内)95%アルコール液で固定する。 乾燥標本は薄めに塗抹し、速やかに乾燥させる(扇風機、ドライヤーの冷風、うちわ等で) ※塗抹後の注射針内の細胞も回収するため、固定液(サイトリッチ赤)で針を洗って提出する。 ※スライドガラス、95%アルコール液、固定液(サイトリッチ赤)は病理診断科にて準備する。</p>	7日~10日
	口腔擦過	固定液(サイトリッチ赤)の入った容器に採取器具を入れて洗う。	7日~10日
	脳脊髄液・硝子体液	可能なら1 mL以上。採取後、速やかに提出する。 (少量でも、できる範囲で検査を実施)	7日~10日
	便	密閉容器に入れて提出する。(シャーレ等)	7日~10日
	子宮腔部・頸管・子宮体部・腔壁・子宮切断端	BDシユアパスコレクションバイアルで固定する。	5日~7日
	術中迅速(細胞診断)	採取後速やかに提出する。	60分以内
病理組織標本作製	生検	採取後、速やかに10%中性緩衝ホルマリンで固定する。	2日~5日
	手術材料	摘出後速やかに4℃下で保存し、1時間以内、遅くとも3時間以内に10%中性緩衝ホルマリンで固定する。	4日~10日
	術中迅速(組織診断)	採取後、未固定の状態ですぐに提出する。 ※生食につけない。 ※検体が小さく、乾燥の恐れがある場合は生食で湿らせたガーゼを絞って覆う。	15分~20分

文書名	文書番号	版数
院内検査項目リスト	検査02L	3

生理機能検査 ★生理機能検査の所要時間は検査開始から結果報告までの時間です。

項目名称	所要時間★
心電図検査	10分
ホルター心電図検査	検査所要時間：20分 報告：取り外し日～診察日まで
脳波検査	60分
視覚誘発電位検査	60分
聴性脳幹反応検査	60分～120分
体性感覚誘発電位検査	60分～120分
誘発筋電図検査	60分
神経伝導検査	60分
肺機能検査	15分～45分
血圧脈波検査	20分
尿素呼気試験	30分
心臓超音波検査	30分～60分
腹部超音波検査	30分～60分
血管超音波検査	30分～60分